

平成28年9月定例会会議録（第2号）

平成28年9月7日 水曜日 午前10時00分開議

渋谷 佐輔 議長 五十嵐 智洋 副議長

出席議員（16名）

1番	宇津木 正紀	議員	2番	浅野 敏明	議員
3番	金子 豊美	議員	4番	内谷 邦彦	議員
5番	平 進介	議員	6番	鈴木 富美子	議員
7番	渡部 秀樹	議員	8番	今泉 春江	議員
9番	梅津 善之	議員	10番	赤間 泰広	議員
11番	小関 秀一	議員	12番	五十嵐 智洋	議員
13番	蒲生 光男	議員	14番	安部 隆	議員
15番	町田 義昭	議員	16番	渋谷 佐輔	議員

欠席議員（0名）

説明のため出席した者

内谷 重治	市長	齋藤 環樹	総務参事
泡渕 栄人	地方創生参事	松木 幸嗣	厚生参事
竹田 利弘	総合政策課長	高石 潤一	総務課長
渡邊 洋男	財政課長	桐生 芳弘	公共施設整備課長
松木 満	地域づくり推進課長	佐野 安広	税務課長
鈴木 広弥	市民課長	伊藤 亮一	健康課長
佐藤 隆	福祉あんしん課長	金子 剛	子育て推進課長
堀越 俊一郎	監査委員	平田 裕	教育長
鈴木 國男	選挙管理委員会委員長	鈴木 榮一	農業委員会会長
谷澤 秀一	産業参事	青木 邦博	建設参事
遠藤 敏広	農林課長	手塚 慶一	商工観光課長
横山 照康	産業活力推進課長	多田 茂之	建設課長
種村 正一	上下水道課長	渋谷 憲治	会計管理者兼会計課長
横山 賢一	教育参事	鈴木 博郎	学校教育課長
川村 直人	文化生涯学習課長	小関 浩幸	生涯スポーツ課長

鈴木 良 弘 選挙管理委員会事務局長
中 田 浩 之 農業委員会事務局長

高 橋 洋 一 監査委員事務局長
渋谷 正 通 消 防 主 幹

事務局職員出席者

飯 澤 常 雄 議会事務局長
若 月 由 紀 議事調査主査
安 達 洋 司 主任技士
小 林 克 人 補 佐
飯 澤 光 梨 主 任

議 事 日 程 (第 2 号)

平成28年9月7日 水曜日 午前10時00分開議

日程第 1 市政一般に関する質問

2 番 浅 野 敏 明 議員
4 番 内 谷 邦 彦 議員
1 番 宇津木 正 紀 議員
5 番 平 進 介 議員
6 番 鈴 木 富美子 議員

本日の会議に付した事件

議事日程 (第 2 号) に同じ

開 議

○**渋谷佐輔議長** おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

なお、遠藤健司副市長から本日の会議を欠席させてほしい旨の届け出があり、許可いたしましたので、ご報告いたします。

本日の会議は、配付しております議事日程第2号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○**渋谷佐輔議長** 日程第1、市政一般に関する質問を行います。

なお、質問の時間は、答弁を含めて60分以内となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、順次ご指名いたします。

浅野敏明議員の質問

○**渋谷佐輔議長** 順位1番、議席番号2番、浅野敏明議員。

(2番浅野敏明議員登壇)

○**2番 浅野敏明議員** おはようございます。一般質問初日の1番目、創生会の浅野敏明でございます。

このたびの一般質問では、地方創生と公共施

設等総合管理計画について、大きく2点の質問を行いますので、よろしくお願い申し上げます。

1番目の質問は、地方創生についてご質問いたします。

国は、人口減少対策と東京一極集中の是正に向けて、自治体と連携し、持続的な地域活性化を実現するため、まち・ひと・しごと創生法を制定し、少子高齢化の進展に対応し、人口減少に歯どめをかけるとともに、東京圏への人口の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、市町村によるまち・ひと・しごと創生総合戦略の策定を義務づけました。

長井市では、平成27年9月に、県内の自治体に先駆けて、長井市人口ビジョンと長井市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。長井市人口ビジョンでは、合計特殊出生率、2013年の1.69人から2030年に2.07人程度を目指すとし、また、転入者と転出者対比の増減を2030年まで、移住、定住を促進し、均衡のある社会増減数を目指すとしています。

長井市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、平成27年度から平成31年度までの5カ年を計画期間とし、4つの基本目標における施策と数値目標を掲げています。

基本目標1、若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえるでは、合計特殊出生率で、直近3カ年平均の1.6人から平成31年に1.77人を目標値として、婚活サポートの充実、出産、子育ての経済負担軽減、子育て環境の整備や教育環境の充実を掲げています。

基本目標2、長井市への新しい人の流れをつくるでは、転入者数で、直近3カ年平均の656人から平成31年に700人を目標値として、移住交流事業の推進、魅力ある住環境の整備、生涯活躍のまち・ながい、長井版C C R Cの推進、